



# 関西支部報

http://jac.or.jp/kns/

## 2期4年を振り返る

前支部長 金井良碩

代行期間を含めて、4年間支部長を務めさせていただきました。平成27年6月より支部長役に就きましたが、支部は設立80周年の記念行事を実施中でした。すでに、記念誌発行と記念式典を済ませていましたので、最後に残された「東ネパール登山隊」の派遣が重要な課題でした。新支部長としての第一の取り組みは、この登山隊派遣を成功させ、80周年記念事業を完結することになりました。次に、私は前任者より2歳年長で、組織を継続するためにはより若い年代に速やかに引き継ぐ必要がありました。そこで2年目には、それまで総務委員長として支部運営を担ってきた水谷透さんと、ユニークな沢登りを続ける海外遡行同人の代表者でもあった茂木完治さんのお二人に副支部長をお願いして、副支部長2名体制を整えました。

既報通り「東ネパール登山隊2016」は、カンチェンジュンガ山群の未踏峰ナンガマリの初登頂を果たしてくれました。ただ登山終了後は全国に散らばった隊員たちの事情もあり、なかなか報告書が出されないの、私か機会あるごとに報告書の意義を訴えてきました。また支部は、80周年記念事業の一環として、全国の仲間から約1千万円の寄付を公益社団法人の寄付行為として受け取っていますので、報告書が出ないと80周年記念事業会計が閉まらず、ひいては内閣府の管理下にある公益社団法人日本山岳会の決算に影響が及びます。そんな心配もしましたが、ようやく東ネパール登山隊報告書編集委員会は2019年3月に立派な報告書を発行し、一連の80周年記念事業が完結いたしました。

新支部長の茂木さんは、これまで山行委員や安全委員として支部運営にかかわって来られました。さかのぼって2001年10月に、支部は大阪セルロイド会館にルームを持つこととなり、入所当初はサロンとして活用が図られました。その一環で水曜会という気楽に山の話をする会

が持たれました。その時の茂木さんの台湾の沢の話が私にとって衝撃でした。すでに海外登山は公募登山が定着化し、それまでのようなパイオニアワークを求める登山が薄れていましたが、茂木さんのほぼシーレベルからの4千メートル近い玉山への遡行は、全く新しい境地を開く海外登山の在り方を示していました。この話に感動した私は、その後、2回韓国沢にご一緒させていただきましたが、海外で沢登りをするというユニークな発想を面白いと感じ、これは茂木さんのパイオニアワークだと思いました。

最後に、登山文化研究会に触れます。私はかねがね登山の持つ文化的側面を掘り起こしてみたいと感じていました。そこで、本部の特別事業補助金制度に目を付け、支部の研究会を発足させました。すでに全国規模での登山文化学会がありましたが、かなり学術的な感覚があり、もっと市井の研究者の集まりを図りたいと思いました。スタートさせて分かりましたが、関西支部には様々な研究者が多く存在することを発見しました。研究分野は、山岳書、山岳画、山の音楽、山の民俗・宗教、関西岳人伝の5分野です。初年度ではありましたが、2019年3月には「登山文化研究会報告」をまとめ、会員や関係者へ

### 目次

2期4年を振り返る	金井良碩	1
夏季懇親会に参加して	田中昌二郎	2
山行報告		3
▽角ヶ仙ヶ泉山▽高三郎山▽長倉山		
山・高倉山▽大雲取山▽鳥見山▽		
魚谷山・貴船山▽有馬山▽箕面		
の滝▽七種山▽室生寺コース▽丸		
黒山▽日影平山		
新入会員・会友紹介		10
本山寺山森林づくりの会活動報告		
武田壽夫		11
山岳・スキー映画の世界	劇映画編2	
嶋岡 章		11
六甲山の歴史と文化(その1)	中村三佳	14
会務報告		15
支部山行計画		18
自然保護行事		20

の配布を果たしました。日本山書の会の関西支部所属メンバー、支部のスケッチ同好会、関西登山史研究会などが研究会を支えています。今年度も報告書をまとめる目鼻もたちだしました。特に岳人伝分野では、近代登山黎明期の神戸外国人居留地でのウエスタンやドントなどに着目した研究が楽しみです。また、新たに歌声喫茶を

開催しようとの動きも出てきて、研究会の夢は膨らみ続けていますので、さらに多くの参加者を期待します。

このように2期4年間の役割を終え、茂木新支部長へバトンタッチを果たしました。支部会員各位におかれましては、これまで以上に新体制へのご支援を賜りますようお願いする次第です。

## 夏季懇親会に参加して

田中昌二郎

このたび関西支部の評議員にご推薦いただきました京都・滋賀支部の田中昌二郎です。全く思いもよらぬことで逡巡しておりました。評議員の方々のお名前をお聞きしますと、到底私などがと思ったのですが、支部として長年にわたりご交誼を頂いていること、合同スキー山行などでの楽しかった思い出が浮かび、ご意見を述べるのは無理としても、関西支部の伝統ある活動を身近にすることは、貴重であると感じお受け致した次第です。どうかよろしくお願い致します。

委嘱状とともに、7月7日開催の夏季懇親会のご案内をいただきましたので、良い機会と早速に参加の返事を出しました。

大改造された梅田の地下地形でリングワンデリングし、これはいかんと地上に出てやっと会場ニュートウキョウに定刻5分前に滑り込みすると、もう大方お揃いの様子。奥の席に案内されると、目の前の席に平井一正先輩が。挨拶すると、「何でショウチン(小生のあだ名)の名前が参加者名簿に載っているんやと不思議やったが、まあ頑張ってください」と何とかお許しいただいた模様。

大きなピッチャーにいられたビールが運ばれ宴が始まる。新任の挨拶をと促されて立ち上がったが、もうすでに酔いがまわっていた。ヒマラヤの猛者、沢登りの達人にかこまれ、益々ピッチが上がる。関西と京都の2支部合同スキー山行時代、福井支部との3支部時代、そして5支部時代と、長年の合同スキー山行でともに滑った方々とジョッキを交わし、それぞれの旧友のこと、山行の思い出を話し出すとますますメートルが上がって、お開きの挨拶も定かでないほどであった。

本当に楽しい集まりにお誘いいただき有り難うございました。これに懲りず今後共によりしくお願いします。

### 【参加者】

新井浩 新本政子 猪川誠 浦上芳啓 大津陸郎 岡田輝子 岡野武司 金井健二 金井良碩 清瀬祐司 黒田記代 城隆嗣 高木知子 辻和雄 豊田哲也 中島隆

中谷絹子 西尾俊子 野口恒雄 野村珠生 橋本圭之輔 平井一正 平林克敏 廣田猛夫 前田正影 水谷透 宗實慶子 宗實二郎 茂木完治 山本義博 (京滋)田中昌二郎 計31名

## 欠席者の便りから

⌘ 家の近くを歩くだけになりましたが、八十路としてはやむを得ないかなと思っています。ただBS等での山の映像(例えば100名山など)を楽しんで見えています。ご盛会をお祈りしています。 7112 羽田英彦

⌘ 当日は仕事の為、欠席させていただきます。なかなか山行も行けず残念ですが、これから暑くなる季節、皆様も体調には気をつけて元気に山登りしてください。

A0051 上森文子

⌘ いつもお世話になりありがとうございます。富山県で開催される「全国ラージボール大会」出場のため欠席します。次回を楽しみにしておりますのでよろしく願いいたします。 90003 黒岩敦子

⌘ 先日は新入会員歓迎山行に参加させて頂き、初めてハーケンを打ち込んだり、おいしいキノコ汁をいただき、ありがとうございます。これから、支部山行に参加するように致します。 90031 野村 康



挨拶する田中昌二郎評議員 写真提供：水谷 透

# 支部山行報告

支部山行19-04 4000山グランプリ 01  
角ヶ仙(1152.5m)～泉山(1208.9m)

重廣恒夫

4月20日(土)晴

津山駅より予約していたタクシーで越畑キャンプ場跡(平成16年7月閉鎖)に向かう。空は晴れ上がり、陽射しが強い。キャンプ場内の炊事棟の左横に登山口があった。熊笹の中につけられた急な階段を喘ぎながら登ると展望台で、展望案内はあるが成長した雑木が邪魔して展望は無い。ここからは植林の中につけられた尾根道となる。通過する2つの小ピークからは林の向こうにこれから向かう頂上がよく見える。露岩を越えるとほどなく南北に広い角ヶ山の頂に着いた。北面はブナの混じった植林帯で展望は無いが、西方には残雪を抱いた大山を望むことができた。南西にはこれから向かう泉山が大きく裾を拡げている。

昼食後は南面につけられた道を下る。熊笹の急斜面の踏み跡は、スプリングの壊れた膝には大きな負担である。ほどなく古い林道に下り立ち、左の踏み跡を辿って林道美作北線に出合いキャンプ場跡に戻った。デポした荷物を回収し泉山の笠菅峠に向かう。7kmの舗装道路歩きは単調で眠くなるが、越畑ふるさと村の案内板やまだ力強く咲いている桜の花を愛でながら気を紛らわす。笠菅峠からさらに500mほど林道を辿り泉山登山口手前の広場にテントを張った。先ほど登った角ヶ仙が北東に見え、暗くなると満月が昇ってきた。

4月21日(日)晴

今日も天気が良い。この山も登山道が整備されている。なだらかな登山道を辿ると反射板にでた。西に延びる登山道は熊笹の中につけられているが小コルの向こうの斜面に「泉山」と刈り込まれており、作業者のユーモアを感じる。一等三角点の泉山山頂は360度の展望で伯耆大山はもとより遠く四国まで見ると聞けるが、今日はガッって展望がない。下山は大神宮原コースを辿り奥津温泉道の駅に下山した。道の駅の桜は満開で、強い風で花吹雪が舞った。

【コースタイム】

20日 角ヶ仙登山口11:05～12:30露岩～12:46角ヶ仙13:00～13:52林道合流～14:04登山口14:16～16:37笠菅峠～17:03泉山登山口手前広場

21日 登山口05:40～06:49反射板～07:33泉山07:48～09:26泉山林道入口～10:34奥津温泉道の駅

【参加者】

重廣恒夫

計1名



泉山の薊込み 写真提供：重廣恒夫

支部山行19-05 4000山グランプリ 02  
高三郎山(1421.5m)

黒田記代

登山道のある長尾根を登らず、最近登山者の入っていないシャクナゲ尾根に入ったばかりに、往復10時間の藪漕ぎにも拘わらず標高900mまでしか登れず敗退した。

4月27日(土)雨後曇

金沢駅からタクシーに乗車し、寺津発電所ゲートで下車。犀川沿いの舗装道路を歩き犀川ダムへ。犀川ダムから倉谷集落跡までの水平道は荒れていて、所々ダムに滑り落ちそうになる所があった。

4月28日(日)晴

テントサイトの倉谷集落跡から倉谷川沿いに左岸の水平道を歩くが道が途絶えている所があり、川岸の壁を30mほどへつらなければならない。壁にはロープが張られ川の水面に丸太がロープに繋がれ浮かべてある。しかしこの丸太のへつりは不安定で涉れず、2度の渡渉をして水平道に戻り、登山口に向かった。登山口手前にある支流の金山谷に架かる丸太2本の橋を渡ると長尾根登山口案内の標柱が立っていた。ここからさらに先に進み、シャクナゲ尾根取付き点に向かった。尾根筋のルートは埋もれ藪漕ぎに苦勞する。尾根取付きから4時間半が経過しても標高900mまでしか登れず、山頂まで半分にも達していないので引き返す事になった。へつりの手前ま

では往路に戻った。へつり箇所は通らず、高巻き道を使ってテントサイトに戻った。

#### 4月29日(祝・月)晴

テントサイトから往路を寺津発電所ゲートまで戻る。



犀川ダムから見た高三郎山 写真提供：重廣恒夫

#### 【コースタイム】

27日 寺津発電所ゲート11:25～13:18犀川ダム～15:42倉谷集落跡(テントサイト)

28日 テントサイト04:50～05:18へつり～06:46長尾根登山口分岐～07:02シャクナゲ尾根取り付～10:48P836～11:20引返し点～15:09沢出合～16:00高巻始点～16:22尾根合流点～17:28テントサイト

29日 テントサイト04:26～07:11犀川ダム～09:16寺津発電所ゲート

#### 【参加者】

黒田記代 重廣恒夫

計2名

支部山行19-06 4000山グランプリ 03  
長倉山(1660.5m)・高倉山(922.2m)

重廣恒夫

#### 5月3日(金)晴

連休とあって小松駅でレンタカーを借りられず、タクシーで小松空港まで行って借りることができた。白山白川郷ホワイトロードのゲート前まで行き既に満杯となった路肩の隙間に駐車する。ほとんどが山菜取りの車なのか登山者の姿はない。加賀新道は送電線巡視路を使っているのか、のっけから胸を突く急登が始まる。喘ぐことしばし、白山一里野温泉スキー場の一角に出ると傾斜も緩やかになった。山頂展望台からブナやミズナラに覆われた幅広い道はコブシの花の咲く先に残雪の山も見えて心が弾む。途中檜の大木や岩の点在する檜倉を通過する。ブナの林を通り、縁ノ谷峠を過ぎると思ったより残雪が

多い。夕刻が迫る中テントを張る乾いた場所を探すが無き適切な場所がなく、しかり場分岐の雪の台地にテントを張る。夕焼けが過ぎると急に冷え込んできたが、風の無いのがうれしい。

#### 5月4日(土)晴

朝焼けの中、長倉山に向かう。加賀禅定道は稜線伝いにつけられているが、今は細い雪稜となっているので安全確保のためにロープを結ぶ。ピッケルを持ってこなかったのが悔やまれる。小さな上り下りを繰り返して長倉山山頂に着いた。南方にはたつぷりと雪を抱いた白山の山塊、北方には笈ヶ岳から大笠山の山並みが見える。ここまで時間が掛かりすぎたので奥長倉山は諦めテントサイトに戻った。荷物を纏めて檜新宮山道を下る。檜新宮を通過しP1115mを過ぎてやっとアイゼンを外すことができた。ブナ林の足元にはカタクリが満開だった。

#### 5月5日(日)晴

昨夜は一里野温泉の林道の路肩にテントを張った。夜明けとともに白山自然保護センターの駐車場に車を止めた。ゲートから高倉山登山口まではひたすら林道を歩く。P771の登山口から尾根筋につけられた踏み跡を辿る。辿り着いた狭い山頂は明るくはあるが、真東の笈ヶ岳・大瓢箪・大笠山のみ展望が残念である。帰路は再び長い林道歩きであったが、山菜取りの人にウドを貰ったりタラの芽を採ったりして帰宅後の食卓を豊かにした。



高倉山山頂にて 写真提供：重廣恒夫

#### 【コースタイム】

3日 加賀新道登山口11:11～13:18 Gondola山頂駅～14:56 檜倉～18:32しかり場分岐

4日 しかり場分岐05:31～07:18長倉山～10:10檜新宮～13:47ハライ谷口～14:10ゲート

5日 自然保護センター05:06～08:12高倉山～08:52高倉山登山口～10:16自然保護センター

#### 【参加者】

新本政子 重廣恒夫 会員外1

計3名

支部山行19-07 4000山グランプリ 04  
大雲取山(966.2m)

村田かおり

5月18日(土)曇

雨も小康状態となり、那智高原休憩所より熊野大社を背に北へ熊野古道「中辺路」を辿る。登山口には看板があり台風の影響で崩れた古道の迂回路が記載されていた。緩やかな坂を登り愈々古人も歩いた古道に足を踏み入れる。世界遺産だけあり、すれ違うのは海外からの観光客ばかりだ。約45分で「登立茶屋跡」着。熊野古道ではこの「茶屋跡」が非常に多い。熊野詣の人々を癒してきた茶屋がこんなにも連なっていたのだと実感する。次の船見茶屋跡には小さな東屋。ここは那智高原・那智勝浦町が一望できるビューポイントだが今日は視界が今一つだった。船見峠を経て地蔵茶屋跡に荷物をデポ。ここは立派な地蔵茶屋休憩所があり、別に東屋、トイレ、自動販売機まであった。ここから林道大雲取線を一路大雲取山へ進む。約1時間で大雲取山着。三角点がなかなか見つからず探し回ったが、NTT那智無線中継所を囲む柵の西に確認。地蔵茶屋まで戻り本日はここで就寝となる。

5月19日(日)雨時々曇

地蔵茶屋跡を4:20発。石倉峠までは土砂崩落・倒木箇所があり、立て看板にて注意喚起がされていた。慎重に通過し石倉峠を経て迂回路分岐にて再度立て看板を確認。降ったり止んだりを繰り返す天候の中、越前峠着。中辺路最高所となるこの峠は楠ノ久保集落跡までは急阪と石畳の連続で「胴切坂」と言われたそうだ。石に、苔に、雨まで加わり、足元は非常に滑りやすく楠ノ久保旅籠跡を通過する頃に雨足も激しくなり東屋にて小休止を取る。小和瀬の渡し場跡から桜茶屋跡・石堂茶屋跡を経て小雲取を通過。林道合流点からは林道谷口皆川線を利用し成石バス停まで約2時間の長い林道歩きとなった。

【コースタイム】

18日 那須高原登山口12:44-14:26舟見茶屋跡-15:07色川辻-16:09地蔵茶屋跡-17:40大雲取山三角点-18:35地蔵茶屋跡

19日 地蔵茶屋跡04:20-04:52石倉峠-05:12迂回路分岐-05:49越前峠-07:04楠ノ久保旅籠跡-07:55円座石-09:04小和瀬の渡し場跡-11:37桜茶屋跡-12:53林道合流点-14:52成石バス停

【参加者】

重廣恒夫 黒田記代 村田かおり

計3名



やっと探し当てた大雲取山の三角点 写真提供：重廣恒夫

支部山行19-08 ゆるやか山行 東海自然歩道を歩く18  
鳥見山コース

淡野隆久

5月23日(木)快晴

近鉄長谷寺駅前広場に集合。久保リーダーから初参加者の紹介、今日は暑くなるので水分補給をこまめに！今回の東海自然歩道は見どころ満載とのコース説明を受けた後、山内SLからキツイ準備体操を指導いただき硬くなった身体を解す。

長谷寺拝観をカットし初瀬の街並みを見ながら、ゆるやかな上り坂をゆっくり進む。初瀬ダム越しに初瀬山を眺め、まほろば湖を過ぎた辺りで小休止。20分遅れて出発した高木さんが汗をかきながら合流。健脚に皆さんビックリ。舗装路から別れ、急な坂道を登り高東城跡に到達。高東城跡案内板から5分で高東山山頂(528m)。こんな小さな山頂にどんな山城？と興味持つも木々で展望は望めず。

案内板まで戻り少し早めの昼食を摂る。日陰の爽やかな風に暑さを忘れ、皆さんそれぞれ楽しい会話を弾ませていました。冷凍ブドウの差入れは有り難く本当に美味しかったです。

午後のはじめは手入れされたヒノキ林の中を心地よく歩くこと30分、舗装路に出て30分、室生赤目青山国定公園の鳥見山公園に到着した。ツツジの名所も2週間前は多くの登山客で賑わったであろうが、名残あるも今は静かな公園。我々だけの貸し切り状態、それなりに良いものです。ここを起点に鳥見山展望台に登り、音羽三山、竜門岳、二上山、葛城山、金剛山、遠く大台ヶ原、大峯の山々まで望め、胸のすくような展望を満喫する事が出来まし



強い陽射しの中初瀬ダムを渡る 写真提供：久保和恵

た。展望台から少し下りた所から鳥見山(734.4m)に登る。公園から130mの高低差を一気に往復は結構きつかった。四等三角点に触れ満足し、再び公園に戻る。登らずコーヒータイムを楽しんだ3名と合流し、ゆっくり休憩を取った後、田植えを済ませたばかりの棚田を見ながらゴールの榛原駅まで下山。

今日から夏日の始まりだとか、30℃の暑さも山の中では大して汗をかくこともなく快適な山行となりました。2、3日あとなら熱中症の心配がありました。本当にコンディションに恵まれた楽しい一日でした。天気よし、ペースよし、予定の時間より早く榛原駅で解散できました。

#### 【コースタイム】

長谷寺駅09:05～09:25長谷寺～09:51初瀬ダム～10:25まほろば湖末端～11:35高東山山頂～12:15高東城跡～13:10鳥見山公園～14:00鳥見山山頂14:15～14:45鳥見山公園

#### 【参加者】

久保和恵 山内幸子 内田昌子 金井健二 坂口和子  
嶋岡章 高木知子 田頭夏子 菱田克彦 松村文子 松村竹次郎 三宅康子 秋月修次 浅田博三 金川清弘  
岐部明弘 黒岩敦子 小林三喜男 田中アキエ 淡野隆久 中田栄 播戸日出生 (会員外)2名 計24名

### 支部山行19-09 しっかり歩こう 京都北山 魚谷山・貴船山

豊田哲也

6月1日(土)晴

珍しく参加者12名と二桁で、内8名が60代と若返り久しぶりに賑やかな山行だ。

当初大曲～判官坂の予定が中津川松尾谷東側区境尾根からと変わったが、もくもく号利用者が多く代替バス待ちでスタートが遅れてしまった。ウツギ等白い花の盛りで他にエゴノキ、カマツカ、タンナサワフタギ、ヤマボウシ等が咲いていた。ヤマヒル、モリアオガエルのオタマ

ジャクシにも出会った。尾根は二度程迷いやすい所があったが無事魚谷山到着。滝谷峠からは道も良くなりクリンソウの花も見ることができた。貴船山最高点を踏んだ後、8人が三角点まで足を延ばした。昨年の台風21号による倒木被害がかなり残っていた。惟喬親王伝説の夜泣峠には寄れなかったが、ほぼ計画通りに二ノ瀬駅までの登山を終えた。

この山行は39年ぶりの京都北山であった。魚谷山は登っているが貴船山は初めてで国内の山1037山目となった。『北山の峠』(1978刊)の写真を見ると滝谷峠等、随分笹が茂っているが今は殆どない。鹿が食べたんだろうか。台風のせいもあるうけれど昔美しかった北山杉も手入れが行き届いていないように感じた。

#### 【コースタイム】

出合橋09:53～10:22魚谷山南尾根～12:38P764～13:14魚谷山～13:34柳谷峠～14:54 760m～16:01貴船山～16:24大岩分岐～17:44二ノ瀬駅



ジャングルジムの中を 写真提供：豊田哲也

#### 【参加者】

山内幸子 永井和 岩崎しのぶ 小黒節郎 久保和恵  
薦田佳一 豊田哲也 菱田克彦 深澤優子 松仲史朗  
岡野武司 (会員外)1名 計12名

### 支部山行19-10 六甲を歩く 有馬三山を登る

橋本圭之輔

6月8日(土)曇り

阪急バス有馬温泉案内所に全員がそろいスタート。案内所向かい妙見宮の石柱の横から石段が始まり、39体の石仏を数えると妙見宮に着いた。

一息入れた後、少し先一山目の落葉山の三角点533.0mを確認。一度下って灰形山への短い急登をこなして二山目に到達。三山目の湯槽谷山へは70m下った後、コー

ス最大の標高差250mの登り。曇り空で風もあるのにしっかりと汗をかく。この後湯槽谷峠へ下り、番匠屋畑尾根の三角点を経る。極楽茶屋へはゆったりとした登りで楽勝のはずだが、小さなアップダウンが続き距離もあるのであなどれない。極楽茶屋跡へ着いたが風が強く寒いので全縦路に入ったところで昼食にする。ここまでの有馬三山は近年の雨による崩落とかの被害はなく静かな裏六甲を楽しめた。

最高峰までは自動車道を縫って全縦道に行くが、小さくてもアップダウンの繰り返しはボディブローのように良く効く。最高峰に着いた時はガスが懸かり風も強く汗に濡れた体には寒く、早々に一軒茶屋に下り魚屋道を有馬温泉に向かう。魚屋道は雨の被害をうけて崩落が二か所あり、一つは梯子を設置した高巻きになっている。さらに路面が雨の流れで掘り起こされて石ころだらけで歩きにくい、予定時間内に全員無事にスタート地点の阪急バス案内所に到着した。

六甲山にはいろいろなレベルのルートが数多くあり、六甲をよく知っているという人でもまだ知らないルートがあると思います。「六甲を歩く」は「ゆるやか山行」以上「しっかり歩こう」以下のレベルと捉えて参加してもらえると良いのではないかと思います。

**【コースタイム】**

有馬三山登山口09:05～09:27妙見寺～09:35落葉山～10:10灰形山～11:05湯槽谷山～11:39湯槽谷山三角点～12:20極楽茶屋跡～13:36六甲山頂～15:06かんぼの宿～15:31有馬阪急バス案内所

**【参加者】**

前田正彰 松仲史朗 宗實二郎 橋本圭之輔 計4名



湯槽谷山にて 写真提供：松仲史朗

**支部山行19-11 新入会員歓迎山行  
箕面の滝**

茂木完治



冷キノコ汁で腹ごしらえ 写真提供：豊田哲也

**6月9日(日)曇**

初めての新入会員歓迎山行ということで、はたして参加者あるだろうかとの懸念もあったが、新入会員4名を含む15名参加でまずまずの結果であった。昨年入会された方からはやっと歓迎会をしていただいたと喜びの声も。

箕面駅に集合して、金井と茂木は車でビジターセンターへ昼の準備に向かった。本隊は黒田が先導して箕面大滝を経てビジターセンターへ歩いた。ビジターセンター脇のみじ公園は唯一火器が使える場所だが、予約しないとだめとのことで前日に用意したきのこ汁を冷たいまま食べることになった。しかし歩いて汗をかいている本隊メンバーには冷汁が好評で、まずはよかった。食事後は輪になって座り自己紹介してからロープワークを体験してもらった。帰りは雲隣展望台を経て風呂ヶ谷道を下山した。途中の岩壁でハーケン打ちをもらった。普通の山登りの人には縁のない技術なので、最初は恐々と打ち込んでいた。このような体験をすることで山への親しみを増してほしいと思う。

**【コースタイム】**

阪急箕面駅10:00-箕面大滝-ビジターセンター11:20～13:50-雲隣展望台14:20-風呂ヶ谷道-15:30阪急箕面駅着

**【参加者】**

茂木完治 黒田記代 今西美沙子 岡野武司 小黒節郎 金井良碩 辻和雄 豊田哲也 中久保忠伸 野村康 橋本圭之輔 深澤優子 三宅康子 若林朋世 (会員外) 1名 計15名

支部山行19-12 4000山グランプリ 05  
七種山(683m)

辻 和雄



七種山への岩場 写真提供：重廣恒夫

6月15日(土)曇後雨

福崎駅から最新式のトヨタ製箱型タクシーに乗り福崎町青少年野外活動センターへ向かう。天気は雨模様だが、この辺は天気予報が外れる事が多いとの運転手の言葉に期待を抱く。ほどなく到着したセンターの山小屋(毛布付)は立派で、今夜はゆっくり休めそうだ。

センターを出発し小滝林道との分岐を過ぎ、作門寺山門に到着。七種川沿いに歩くと雌滝・夫婦滝他の滝群が現れ、最後に七種の滝が現れる。水量はそれ程多くない。滝から急坂を登ると七種山(683m)に到着。曇ってはいるが眺望はある、展望を楽しんだ後、薬師峰への縦走に移る。七種槍の分岐、七種神社分岐を過ぎ、しばらく縦走路を歩く。途中から小雨がパラツキ出し、その後大雨となる。薬師峰からの400m程の急坂の下りは、雨水が流れ歩き難い。1時間弱でやっと林道の合流点に出た。しばらく林道を歩いてセンターに帰着し、子供連れの宿泊客グループや若者のバーベキューグループと共に、複数ある東屋に別れ温かい飲み物と夕食で一息つく。食事後宿泊棟にあるコインシャワーで汗を流し、メンバーと談笑後爆睡した。

6月16日(日)薄曇

早朝にセンターを出発し、七種槍登山口からいきなりの急登となり稜線に出る。稜線伝いに歩くと岩場となり奥山三角点に到着。その後は、1時間以上岩場が連続し、眺めはすこぶる良い。やっと七種槍(577.1m)に到着する。残念ながら七種槍の眺望は灌木がありもう一つだが、

噂通り岩場の連続で楽しめた。

七種槍から急坂を下ると、暫くは緩やかな道を歩く。小滝林道分岐を過ぎると又急坂となり、昨日通った薬師峰との分岐を七種山へと向かう。頂上横にある「つなぎ岩」は残置ロープがあったが、念のためにロープを結んで下り、覗き込む。スリル感を堪能した後、小滝林道合流点まで激下りで林道に到着する。

林道合流点からは50分程のんびりと歩きセンターに到着。コインシャワーで汗を流してさっぱりした後、大阪へと向かう。以前から関心があった山で、満足できた山行であった。

【コースタイム】

15日 野外活動センター09:58~10:38作門寺山門~11:14七種の滝~12:11七種山~12:56七種神社~14:27十字峰~15:05薬師峰~16:00林道合流点

16日 野外活動センター04:23~05:59△奥山~07:19七種槍~08:30小滝林道分岐~11:20小滝林道合流点~12:11野外活動センター

【参加者】

重廣恒夫 黒田記代 村田かおり 辻和雄 計4名

支部山行19-13 ゆるやか山行 東海自然歩道を歩く19  
室生寺コース

薦田佳一

6月20日(木)晴

室生口大野駅前に集合、好天に恵まれ皆さん快調な様子。案内所で資料を頂き室生寺へ向かう。駅前から南の方角に摩崖仏が見え期待を膨らませて歩き始める。大野寺のすぐ先に摩崖仏が現れ、対岸からだが岩肌をよく見ると何とか其れらしき仏のようでもあった。しばらく宇陀川に沿って歩き、一の渡橋を渡り室生寺に通じる古道(東海自然歩道)に入る。辺りは杉ヒノキで覆われ鬱蒼としている。緩やかな登りだが苔むした道は足元が少し滑りやすい。古道に沿った沢の岩は苔に覆われ、時折差し込む陽光で緑に輝き気持ちが良い。小滝や滑り滝、沢にはサンショウウオでも居そうな水の綺麗な沢である。

峠までの中ほどから整備された石畳になり、しばらく歩くと門森峠に到着。峠から急坂を下り室生の里へ。村は明るく開け、旧家や畑を眺めながらゆっくりと下山。

室生寺門前の太鼓橋を渡り室生寺に着く。ちょうど昼時、境内の木陰のベンチで昼食をとる。食後、仁王門(工事中)をくぐり奥の院へ。池の所で縁起の良い蛇神様に迎えられたが、いきなり鎧坂と言う石段を登り金堂、弥



動堂、灌頂堂(本堂)となり、そこには12神将が居座って居た。

五重塔から無明橋を渡り杉古木や賽の河原を左手に見ながら急坂石段390段を皆さんフウフウ言いながら一気に登り、奥の院に到着。仁王門から奥の院まで延べ700段あまりあるそうだ。奥の院には常燈堂の彫刻がみごとで特に竜の目が凄かった。参拝ののち慎重に急階段を下りコースの最終目的地龍穴神社に向かう。途中幹廻り8人程ある杉の大木を眺め龍穴神社に到着。さらに観光案内所で勧められた吉祥龍穴に向かったが、バスの時刻のこともあり、残念ながら吉祥龍穴の案内板のところで室生寺へ引き返した。バスの時間待ちにバス停近くの喫茶店などでくつろぎ、午後3:30のバスに乗車、室生口大野駅前で解散した。



鬱蒼とした室生寺古道を歩く 写真提供：山崎 詮

**【コースタイム】**

室生口大野駅09:00～10:00東海自然歩道分岐～11:00門森峠～12:00室生寺13:35～13:55龍穴神社～14:15吉祥龍穴案内板(分岐)～14:35室生寺バス停

**【参加者】**

久保和恵 山内幸子 新本政子 上田典子 浦上芳啓  
 岡田輝子 黒田守彦 薦田佳一 坂口和子 嶋岡章 高木知子  
 中島隆 橋本圭之輔 菱田克彦 宗實二郎 森沢義信  
 山崎詮 山下政一 秋月修次 浅田博三 金川清弘  
 黒岩敦子 小林三喜男 田中アキエ 淡野隆久  
 中田栄 播戸日出生 横山規江 (会員外)1名 計29名

支部山行19-14 4000山グランプリ 06  
**丸黒山～日影平山**

諏訪千絵

当初案は「乗鞍岳～奥千町避難小屋～丸黒山～日影平

山～国立青少年乗鞍交流の家」であったが、梅雨時の大雨の影響で乗鞍スカイラインが通行止めとなるなどして、交流の家から丸黒山への往復コースへ変更となった。

**6月29日(土)曇後雨**

曇り空のもと高山駅からタクシーで交流の家へ。交流の家駐車場で出発準備を整えている時に、大粒の雨が降り出した。慌てて雨具を着込み、出発する。交流の家を起点とする集団登山が行われているのだろうか、登山道は整備され道標も充実している。日影平山分岐はスルーして、旧道と新道の分岐は旧道を選択する。

今夜の宿泊地枯松平休憩所で荷物を置いてサブザックで丸黒山を目指す。雨は降ったりやんだりが続く。途中イチヨウランがひっそりと咲いていた。到着した丸黒山(1956m)は、晴れていれば白山・乗鞍・槍穂高まで望めらしいが、雲に閉ざされまったく眺望はなかった。山頂の祠に一礼して、枯松平休憩所に戻る。

枯松平休憩所は、大屋根の下、半分はテラス、半分は土間と板敷きの居室となっている。休憩所といっても実質避難小屋的な、快適な小屋であった。水の確保をして、各自持参の食糧で夕食。カモシカ！ の声で外に出てみると、一頭のカモシカが泰然とこちらを見ていた。そしておもむろに林の中に消えていった。

**6月30日(日)雨**

雨は夜通し降り続いた。4時起床。5時20分雨の中出発。帰路は新道にとり枯松平山を経由して下る。雨降りよりも晴れたほうがいいに決まっているけど、雨は雨でしっとりとした樹林が美しく気持ち落ち着く。人にも遭わず、快調に飛ばして日影平山(1595m)を踏んで、7時30分に交流の家に戻った。予約してあったタクシーで高山駅に向かった。

**【コースタイム】**

29日 交流の家12:19～ブナの木平13:08～枯松平休憩所



日影平山山頂にて 写真提供：重廣恒夫

14:12～丸黒山15:53～16:54枯松平休憩所

30日 枯松平休憩所05:15～06:12新道旧道合流～07:04日

影平山～07:25交流の家

**【参加者】**

重廣恒夫 豊田哲也 立野里織 中村三佳 諏訪千絵

計5名

**応急手当勉強会**

7月6日(土)にルームで安全委員会の呼びかけで12名が集まり、国際山岳医の資格を持つ江村俊也さんに熱中症、低体温症、高山病の処置について指導してもらいました。なるほどと思うことも多く、貴重な知識が得られました。

今回の体験を活かし、来年は会員全体を対象にした勉強会を開催して安全の向上を図ります。

(茂木完治)

**登山計画書(届)の提出を！**

遭難対策として登山計画書を提出してください。

計画書の作成は、より豊かな山登りへの第一歩です。

- ・ 個人山行を含む全ての登山や日帰りハイキング
- ・ 緊急連絡先(留守本部)は家族でも可
- ・ 出発の直前でも提出可
- ・ やむをえない場合は未完成でも可

□提出先：関西支部安全委員会

- ① メール：keikakukansai@yahoo.co.jp
- ② Fax：0742(48)5946 黒田記代
- ③ 郵送：630-8034奈良市五条西1-29-4 黒田記代

※別途、地元警察署等へも提出のこと。

**個人山行(2019年4月～6月)**

安全委員会に提出された個人山行登山計画書

4月1日	丹波 吼頭尾山
4月3日	大峰 稲村ヶ岳
4月3日	金剛山
4月6日	大和葛城山
4月6日～7日	丹沢 塔ノ岳・丹沢山
4月7日	高槻 ポンポン山不動谷左俣
4月7日	丹波 大箕山
4月11日	高槻 ポンポン山
4月12日	京都山科 高塚山～醍醐山
4月13日	播州 神河町越知川
4月14日	大和 三輪山
4月14日	播州 神河町小田原川ヲソ谷
4月16日	大津 逢坂山
4月20日	京都北山 毘沙門谷
4月20日	高槻 ポンポン山
4月20日～22日	飛騨 御前岳
4月22日	大峰 宇無ノ川周辺
4月25日	伊那山地 戸倉山
4月26日～5月8日	ネパール ランタン・トリスリ谷
4月28日	北摂 牛の子山・滝王山
5月1日～3日	北ア 奥穂高岳
5月3日	京都北山 魚谷山・貴船山
5月5日	曾爾 宇野川遡行～国見山
5月6日	北摂 愛宕山
5月10日～23日	甲州 奥多摩を巡る
5月11日	播州 笠形山・大谷林道
5月17日～19日	福島県 羽山・女神山・半田山
5月17日～20日	北ア 立山周辺山スキー
5月18日～19日	中国山地 河津原川遡行～那岐山
5月18日～19日	白山・御前峰
5月25日～26日	南ア 栗沢山・仙丈ヶ岳
5月26日	大峰 大拇山～フジノトコ
5月27日～28日	南会津 会津駒ヶ岳と周辺
6月2日～3日	加越国境 富士写ヶ岳・大日山
6月5日～6日	奥越 法恩寺山・経ヶ岳
6月9日	飛騨 初糠山
6月12日	京都 大比叡山
6月12日～16日	岐阜百山を巡る
6月15日	大峰 前鬼川
6月16日～17日	高島トレイル 大谷山～三十三間山
6月22日～23日	大峰 小峠山
6月23日～24日	奥多摩 御岳山～大岳山～鋸山
6月25日	六甲 芦屋ロックガーデン
6月27日	京都 水井山～横高山
6月29日～30日	奥越 赤兎山・大長山
6月30日	京都北山 瓢箪崩山

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(4~6月)

武田壽夫

2019年4月4日(木)9:30~16:00

天 候：晴(気温：12℃)

エリア：本山寺⇄ポンポン山間の東海自然歩道約2.6km

内 容：路面補修と支障木除伐、目立つ枯損木の除伐など

【参加者】 猪川誠 泉家恵子 石原順子 内海宏一 斧田一陽 工藤貴士 薦田佳一 武田壽夫 豊田哲夫 宮本廣 山本國夫 計11名

2019年4月21日(日)9:30~15:30

天 候：晴(気温：22℃)

エリア：45林班ろ-03

内 容：斜面の林床整備、作業道の整備、枝打ち・つる切り

【参加者】 猪川誠 泉家恵子 内海宏一 大本孝子 斧田一陽 小櫃徹夫 河瀬宗憲 倉谷邦雄 黒山泰弘 杉本佳英 武田壽夫 宮本廣 山田真也 山本國夫 計14名

2019年5月2日(木)9:30~15:30

天 候：晴(気温：23℃)

エリア：45林班ろ-03

内 容：斜面の林床整備、作業道の整備、枝打ち・つる切り

【参加者】 石原順子 斧田一陽 小櫃徹夫 倉谷邦雄 中村賢三 山本國夫 宮本廣 山田真也 福西勇之助 計9名

2019年5月19日(日)9:30~15:30

天 候：晴

エリア：45林班ろ-03

内 容：斜面の林床整備、小水路の復旧、枝打ちなど

【参加者】 猪川誠 泉家恵子 斧田一陽 小櫃徹夫 工藤貴士 倉谷邦雄 黒山泰弘 杉本佳英 武田壽夫 福西勇之助 宮本廣 山本國夫 体験参加2名 計14名

2019年6月6日(木)9:30~15:30

天 候：晴

エリア：「44林班ろ」、並びに東海自然歩道周辺

内 容：「44林班ろ」内の枯損木・倒木・中折れ木の除伐、東海自然歩道一帯のラップ巻き回収

【参加者】 猪川誠 石原順子 泉家恵子 内海宏一 斧田一陽 工藤貴士 倉谷邦雄 黒山泰弘 越野雅美 薦田佳一 杉本佳英 武田壽夫 豊田哲也 中村賢三 宮本廣 山田真也 山本國夫 計17名

2019年6月16日(日)9:30~15:30

天 候：晴

エリア：「44林班ろ」、並びに東海自然歩道周辺

内 容：「44林班ろ」内の林床整備(枯損木・倒木・中折れ木の除伐、作業道補修)、東海自然歩道の補修(水切り溝掘り返しと歩道の整備)

【参加者】 泉家恵子 斧田一陽 小櫃徹夫 倉谷邦雄 黒山泰弘 薦田佳一 武田壽夫 中村賢三 福西勇之助 宮本廣 茂木完治 山田真也 山本國夫 計13名

山岳・スキー映画の世界 劇映画編2

嶋岡 章

II ヨーロッパ映画 <第二次大戦後>

イギリスはアルピニズム発祥の国なのに、山岳映画やスキー映画は低調である。これは自国に高山がなく、簡単にロケできないといった物理的な理由が存在するのかもしれない。現在ならドーバー海峡トンネルができたから移動するのは簡単になったはずだが、ドイツ・フランスの後塵を拝している。

1『絶壁の彼方へ』 英 1950

監督：シドニー・ギリアット 出演：ダグラス・フェアバンクスJr.、グリニス・ジョーンズ、ジャック・ホーキンス

これも前出『舞踏会の手帖』同様、純粋な山岳映画ではない。最後に山が舞台になるので取り上げた。

イギリスの医師ダグラス・フェアバンクスJr.は、ヨーロッパのボスニア国からボスニアの独裁者ニヴァ將軍の手術を依頼される。手術には成功するが容体が悪化して將軍は死亡する。軍師ジャック・ホーキンスは、將軍

の死を隠し、替え玉を立てて体制を維持しようと計る。そして秘密を保持するためダグラスを抹殺しようとする。いち早くそれを知ったダグラスは逃走する。ダグラスはグリニス・ジョーンズの助けをかりて国境の山を越えるべく絶壁を登る。この場面がなかなかスリリングである。だが、ついにダグラスは追手に捕まってしまう、ジャックの待ち構えている山小屋に連行される。山小屋のラジオは将軍の替え玉が演説しているのを実況中継していた。そのとき一発の銃声がおこり、アナウンサーは将軍が暗殺されたことを絶叫している。もうこれで、将軍の死を秘密にする理由がなくなってしまったわけでダグラスは無事放免となる。最後にジャックとダグラスが交わすやりとりがとぼけている。「あなたの国に政治学の教授かなにかの空席はありませんか」「難しいでしょうな」「そこをなんとか」。架空のボスニア語まで作って俳優にしゃべらせるなど、愉快的試みがなされた秀作だった。

## 2『モンブランの怒り』 独 1951

監督：ハラルト・レイナル 出演：ダグマー・ロム

オリンピックのスキー選手だったダグマー・ロムのスキー映画である。氷河地帯の自警団員のフィゴにはモニカ(ダグマー・ロム)という許婚がいる。彼女に学生時代の友人ハンスが訪れ、夜更けまで語り合う。その夜、ホテルで殺人事件があり、ハンスに嫌疑が掛かる。フィゴとハンスを追ったモニカは氷河に落ちるが、フィゴとハンスは協力してモニカを救出する。ハンスの嫌疑も晴れ、モニカはフィゴの元へ帰る。

## 3『黒い稲妻』 独 1958



監督：ハンス・グリム 出演：トニー・ザイラー

いよいよオリンピックのアルペン競技三冠王に輝いたトニー・ザイラーの登場である。トニー・ザイラーはアマチュアの資格で『一片の空』でデビューしており、これは2作目である。

トニーは、チロルのセント・フロリアンススキー場で黒いセーターで滑りまくり「黒い稲妻」と異名をとっていた。そしてスピード・スキー選手権に出場する。当時のスキーは裏面加工が不十分で、スピードの決め手になるのがスキーの裏側に塗るワックスだということが描かれていた。トニー・ザイラ

ーはハンサムでスタイルも良く、日本でも爆発的な人気を博した。両手で手風琴を操りながら(つまりストックを持っていない)滑りまくるシーンがYou Tubeで見られるので、ご覧あれ。

## 4『ザイラーの初恋物語』 独 1958

監督：ルドルフ・ユーゲルト 出演：トニー・ザイラー、イングリッド・アンドレ

トニー・ザイラーの人気を当て込んで輸入された作品で、スキーはスキーでも、これは水上スキーのお話だった。

## 5『アルピニスト岩壁を登る』 仏 1959

監督：マルセル・イシャック 出演：リオネル・トレイ、ルイ・ラシュナル

三つの挿話からなるセミ・ドキュメンタリー映画である。そのうちの二つを紹介しよう。まず最初にリオネル・トレイとルイ・ラシュナルが挑戦する岩壁は、ワルテル・ボナッティが初登攀したグラン・カピュサン東壁である。彼らは8000m峰初登頂のアンナプルナ登山隊員でもある。この挿話はほとんどドキュメンタリーである。

次の挿話は完全にドラマである。フランスの山岳兵が偵察のため国境のコル(峠)に登る。そこで偶然、反対側から登ってきたイタリア兵と遭遇し捕虜とする。二人は偵察任務もさることながら本心はそこから稜線伝いに山頂をきわめたかったのである。ふたりは助け合いながら山頂をきわめる。そしてコルまでひきかえしてきたとき、イタリア兵はフランス兵の隙をついてイタリア側の斜面にとびこむ。フランス兵は思わず銃をかまえ、すべり落ちていくイタリア兵をねらうが、やがて静かに銃をおろすのだった。この二人が戦後再会して一緒に山を登ったと思いたい。これは前述のドイツ映画『火の山』1931によく似た挿話である。

## 6『白銀は招くよ』 独 1959

監督：ハンス・クヴェスト 出演：トニー・ザイラー、マルギット・ニュンケ

トニー・ザイラーのスキーが満喫できる快作である。強盗団を追うプレイボーイの警察官トニー・ザイラー、さらにそれを追いかける12人の娘たち、コメディリリーフの老警察官エルンスト・ウォルトンもからみ、てんやわんや。トニー・ザイラーは『黒い稲妻』のときよりもアクロバチックな妙技を披露する。片足で滑ったり娘を抱いて滑ったりと格好いいところを存分にみせてくれる。おまけに軽快な主題曲まで唄っていて、これが大ヒットした。

## 7『白銀に踊る』 独 1961

監督：ゲファ・フォン・フィフテ 出演：トニー・ザ

イラー、イナ・ヴァウアー

これは前作同様、スキー映画ではない。トニー・ザイラーはアイスホッケーの選手で、美人スケーターのイナ・ヴァウアーに一目惚れする。見せ場はスケートと汽車の競争である。イナ・ヴァウアーといえば背中を後ろにそらす技が得意で、その技に「イナ・ヴァウアー」の名がついた。現在フィギュア・スケートでは、この技に点数はつかないにもかかわらず、オリンピックで金メダルを取った荒川静香や羽生結弦は、わざわざこの技を取り入れている。見せ場として盛り上がるからだろう。

8『アイガー氷壁決死の救援』 独 1962

監督：ルイス・トレンカー 出演：トニー・ザイラー  
戦前、数々の山岳映画を監督・主演してきたルイス・トレンカーの監督作品である。

トニー・ザイラーは、単独でアイガー北壁に挑戦して遭難した友人を救助するため、北壁に取り付くが、雪崩が襲ってきて危機一髪。そこへ恋人の叫びが聞こえ無事生還を果たす。

9『山岳パトロール出動す』 独 1960

監督：ヴィクトル・ヴァイカス 出演：アンネマリー・  
デューリンガー、ロベルト・フライターク

アルプスのある高峰に三つのルートから登る7人の男女。崩壊寸前の氷河を前に、彼らの心理を描いている。最後に主役の二人が生き残る。

10『さらば白き氷壁』 独 1972

監督：ロタール・ブランドラー 出演：ピエール・マ  
ゾー、ミラン・ドゥベック

モンブランのイタリア側にあるフレネイ岩稜をピエール・マゾーのフランス隊4人とワルテル・ボナッティらイタリア隊とがアタックするが、天候の急変によりフランス隊が遭難した事件のセミ・ドキュメンタリー。

11『007／ユア・アイズ・オンリー』 英 1981

監督：ジョン・グレン 出演：ロジャー・ムーア、キャ  
ロル・ブーケ、トボル

ジェームズ・ボンド役は、初代のショーン・コネリーに代わってロジャー・ムーアが演じている。ボンドはギリシャ沖の海底に沈んだミサイル追尾装置をめぐり、ギリシャから悪の一味を追ってアルプスのコルチナ・ダンベッチオまで追い詰める。ギリシャ本土ピンドス山系メテオラ山でのロック・クライミングが評判になった。

12『彼方へ／ザ・クライマー』 独 1991

監督：ヴェルナー・ヘルツォーク 出演：ヴィットリオ・  
メッツォジョルノ、マチルダ・メイ、ステファン・グロ  
ヴァッツ、ドナルド・サザーランド

ドイツ、フランス、カナダの合作映画で、原作はあのラインホルト・メスナーである。パタゴニアのセロトーレ山に挑む男たちを描いた山岳ドラマである。

13『運命を分けたザイル』 英 2003

監督：ケヴィン・マクドナルド 出演：ニコラス・アー  
ロン、ブランダン・マッキー

ジョー・シンプソンのドキュメンタリー『死のクレバス』を映画化したもの。アンデスの未踏峰シウラ・グランデの西壁。それを登ったのはジョー・シンプソンとサイモン・イエーツである。その下山中に相棒がスリップし宙吊りになってしまう。共倒れになると判断し主人公はザイルを切断し生還する。相棒はクレバスに落下するが、なんとか這い上がり、這いつくばりながら生還を果たす。

14『アイガー北壁』 独 2008



監督：フィリップ・シュテ  
ルツ 出演：ベンノ・フル  
マン、ルイーゼ・フェル  
トナー、フロリアン・ルー  
カス

アイガー北壁初登攀をめ  
ぐって起きた悲劇を映画化  
したもの。

1936年、ベルリン・オリ  
ンピックの前年、ドイツ・  
ナチスは国威発揚のため、

アイガー北壁初登頂者にはオリンピック金メダルの授与を約束し、山岳兵のトニー・クルツとアンディ・ヒンターシュトイサーが駆り出される。二人は登攀を開始するが、すぐその後をオーストリア隊のヴィリー・アンゲラーとエディ・ライナーが追う。ヴィリーは落石のため負傷し、翌日4人は登攀を中止し下山を始めるが、突然雪崩が襲いエディは気絶、アンディとヴィリーも宙吊りになって気絶。朦朧とする意識の中でアンディはトニーを救うため、自らのザイルを切断する。なお、アンディの名は北壁の中に「ヒンターシュトイサー・トラバース・ルート」として残っている。

15『ヒマラヤ運命の山』 独 2009

監督：ヨゼフ・フィルスマイアー 出演：フロリアン・  
シュテッター、アンドレアス・トビアス

ラインホルト・メスナーは弟と一緒にナンガ・パルバットのルパール壁登山隊に入り初登攀に成功するが、最愛の弟を失ってしまう。

# 六甲山の歴史と文化(その1)

中村三佳

## はじめに

六甲山。西端には源平ゆかりの場所があり、北麓には日本三古泉のひとつ有馬温泉が太古の昔から人々の疲れを癒している。古い歴史がある一方で、南麓にはエキゾチックな異人館街が広がり、東端にはレビューの殿堂タカラヅカが煌びやかな世界を創り出している。

明治の初め、六甲山は禿山でいまいちパツとしない山だった。ところが、開港と同時にやって来た外国人たちがその魅力に気付いた。別荘地になったのも、百を超えるとされる登山道があるのも彼らのおかげである。

ごく普通の千メートルに満たない山が異文化に触れ、独特の歴史と文化を持った都市の山となった。こんな山は日本全国、他にない。

これから、六甲山の歴史と文化のおはなしをお届けします。

## まぼろしの六甲天然かき氷

昨今の夏はとにかく暑い。令和最初の夏も暑かった。汗だくになって山から下りてきたら、まずはビールといきたいところだが、飲めない私はかき氷。好みはだんぜん宇治金時。始めはサクサク、終盤に頭がキンキン。氷と抹茶の渋みが混ざり合いあずきの甘さがたまらない。

真夏に氷というのは明治開港とともに外国人によってもたらされたものである。来日した外国人たちは食料を保存するため氷を必要とした。ボストンから天然氷を輸入したのだが航海中にほとんどが溶けてしまい運賃も高

## スケッチ同好会 例会のご案内と報告

### 第32回 【案内】

日時 2019年11月11日(月)

行先 奈良公園

集合 10時 近鉄奈良駅 行基噴水前

申込 11月6日(水)迄 担当：浅田博三

e-mail : asadaworld@iris.eonet.ne.jp

電話：090-4648-0578

### 【報告】 第30回 ポーアイしおさい公園

日時 7月8日(月)

【参加者】 浅田博三 岩崎しのぶ 浦上芳啓 金井良碩 久保和恵 薦田佳一 嶋岡章 野村哲夫 播戸日出生 横山規江 会員外1名 計11名

### 【報告】 第29回 小豆島合宿

日時 5月15日(水)～17日(金)

【参加者】 浅田

博三 岩崎しのぶ

浦上芳啓

金井良碩 久保

和恵 河野直子

薦田佳一 田頭

夏子 野村哲夫

播戸日出生 松

村文子 森澤義

信 横山規江

会員外1名

計14名



寒霞溪 画：播戸日出生



しおさい公園 画：浅田博三

### 【報告】 第4回 グループ展

6月24日～28日の5日間大阪市立生涯学習センターギャラリーにて開催。

約150名のご来場を賜りました。有難うございました。

くつく。天津からも輸入したが品質が悪いと好まれなかった。そこで日本国内で製造しようということになった。

明治3年に函館五稜郭で初めて採氷され、東京で売られたのを機に各地で天然氷が造られるようになり、神戸では明治10年頃から六甲山上の池を利用して造られるようになった。

六甲山牧場から六甲カンツリーハウスの間、あちこちに池が在るのをご存じの方も多だろう。天然氷を造る為に人工的に掘られた溜池である。こうした溜池には採氷権を所持した人の名前がその都度付けられた。

明治時代は氷の需要は右肩上がり掘られる溜池の数が増えていき、天然氷最盛期の明治30年代には40個ほどになり、そこから5千トンから6千トンの天然氷が採氷された。

ひとくちに天然氷といっても産地によって品質に優劣があり味が違うと言われていた。最も優良なのが函館産で、ブランド氷として価格が高かったが明治時代を通して人気があり、六甲山産は函館氷の次に良質であると言われていた。機械氷も造られてはいたが人体に害があると思われていて一気に広まることはなかった。

天然氷は冬になれば溜池の水が凍ってかってに氷になるんじゃないの、と思っははいないだろうか。実は大変な重労働なのである。

六甲山では12月半ばを過ぎると製氷作業に取り掛かる。少し凍った氷の上に水を注いで厚くしていく。雪の日は雪が氷に付着すると質を悪くしてしまうので絶えず箒で掃き続けなければならない。凍ったかと思えばすぐに溶ける。こうした作業を繰り返して厚さ25センチ程になるまで育てるのだ。

ようやく出来上がると次は切り出し作業なのだが、これもまた大変な重労働となる。夜のうちに切り出して麓へ運ぶ。人夫ひとりで約300キロの氷を荷車に積み、勢いにまかせて山道を下る。この時が最も危険で、毎年荷車にはねられて死者、負傷者が出た。なんとか無事に下り終えると今度は急に荷が重くなるので、寒い夜の明けないうちから女房子供が荷車を押しに手伝いに来て港の間屋に運び込むのである。そしてまた空車を引いて登る。六甲ケーブルの西、前ヶ辻道を運搬路にしていたのだが、一夜に500輛ほど出て提灯を灯し、人夫が節のある歌を唄いながら登る光景はなかなかの奇観だったようである。その様子を見ていた外国人たちがこの道をアイスロードと呼び始めた。

4月中旬の神戸生田祭の頃になると六甲天然氷が市内に出回る。行商人が出て「寒氷、割った、割った」と朝から晩まで売り歩き、神社の境内や湊川のあたりに氷屋が立ち並んだ。当時の店の品書きを見てみると、氷を削って水を入れた氷水、氷をカチ割って白砂糖をかけたもの、小豆を入れたものや挽茶をかけたもの等、中には白砂糖と鶏卵一個を入れた“氷玉子”というのもあった。

明治の終わりには機械氷が受け入れられるようになり天然氷は次第に造られなくなっていった。記念碑台交差点にある黄楊池(つげいけ)で昭和4年に採氷されたのが最後だと言われている。

実は、外国人たちは氷を冷やすためにしか使用せず絶対に口にはしなかった。氷を食べる日本人は野蛮だと見られていたのだ。

今となってはまぼろしとなった六甲天然かき氷。どんな味がしたのだろうか。





Room目録 2019年

5月2日 支部事務処理	6月11日 支部事務処理	7月6日 安全委員会座学
6日 支部事務処理	12日 支部報発送	7日 支部事務処理
11日 ナンガマリ報告書引取	広報委員会	12日 夏山山行打合せ
20日 登山文化研究会	17日 関西登山史研究会	15日 支部事務処理
21日 役員会	19日 役員会	16日 登山文化研究会
22日 山行ひろば	20日 夏山山行打合せ	17日 役員会
28日 関西登山史研究会	26日 H P 打合せ	18日 H P 打合せ
29日 入会希望者面談	総務委委員会	23日 入会希望者面談
30日 安全員会	27日 ラムカジ氏来日打合せ	25日 会計事務
6月7日 自然保護委員会	山行委員会	30日 支部事務処理
10日 ナンガマリ報告書引取	7月4日 夏山山行打合せ	31日 山行ひろば

受贈一覧

(2019.5.1～2019.7.30受理分)

山岳おおさか No.220, 221 大阪府山岳連盟  
 登山月報 第602, 603, 604号 日本山岳・スポーツライミング協会

兵庫山岳 第623, 624, 625号 兵庫県山岳連盟  
 雑木林 22号 日本山岳会東海支部猿投の森づくりの会  
 日本山岳会支部報  
 ・[北海道支部] スプリ 第49号  
 ・[東京] たま通信 第35, 36号  
 ・甲斐山岳 第11号

・[山梨]支部通信 第3期第6号  
 ・岐阜山岳 第85号  
 ・不盡：静岡支部会報 第85号  
 ・四国山岳 第6号

※発行者と同一の寄贈者は、御芳名の表示を省略  
 ※電子版による受贈は、掲載省略

訂正のお知らせ

支部報176号に同封しました『関西支部報総目次 第151号～第175号』に下記の誤りがありました。  
 10p 左列下6行目 (誤)黒岩敦子 → (正)尾野益大  
 お詫びして訂正いたします。

気付かれましたか！

支部報176号より題字欄背景の写真を変更しました。  
 山頂の避難小屋が見える鉢伏高原から望む氷ノ山です。  
 撮影者は山田健会員です。  
 ご提供ありがとうございました。

## 2019年10月～12月 支部山行計画

10月より月例会を始めます。初級で登れる山登りで、毎月開催を目指します。担当者を毎回別の方をお願いすることで、新たな嗜好の山の発見、会員間の交流拡大、新たに入会した人も気軽に参加できる、そんな例会を目指します。ぜひご参加ください。

(支部長・茂木完治)

## 19-25 4000山グランプリ12

「仏ヶ山744m・若杉山1021m」

日 時：10月5日(土)・6日(日)

コース：中国勝山駅～スポーツセンター～仏ヶ山～若杉山～中国勝山駅

備 考：詳しくは担当者に問い合わせして下さい

テント山行 一般参加可

山岳保険加入が必須

申込み：9月28日(土)迄 (担当：重廣恒夫)

## 19-26 六甲山を歩く

「六甲全縦の原点」

日 時：10月12日(土)

集 合：JR塩屋駅改札出口 午前9時

コース：塩屋駅～旗振山～高倉台～梅尾山～横尾山～高取山～鶴越駅～菊水山～神鉄鈴蘭台駅

地 図：2.5万分の1「須磨」「前開」「神戸首部」

備 考：歩行約23km 約7時間(休憩除く)

申込み：10月2日(水)迄 (担当：松仲史朗)

## 19-27 4000山グランプリ13

「高三郎山1421m」

日 時：10月12日(土)～14日(月・祝)

コース：金沢駅～駒帰～犀川ダム～高三郎山～犀川ダム～駒帰～金沢駅

備 考：詳しくは担当者に問い合わせして下さい

4月27日～29日敗退のリベンジ山行

テント山行 一般参加可

山岳保険加入が必須

申込み：10月4日(金)迄 (担当：重廣恒夫)

## 19-28 ゆるやか山行【里山探訪2】歴史と文化を訪ねて

「天狗の森から千丈寺山589.6m」

日 時：10月17日(木)

集 合：JR三田駅改札口前 午前8時50分

コース：三田駅北口(バス)乙原～天狗の森～庚神さん～千丈寺山～展望岩～北浦天満宮～末西(バ

※後尾に申込み先連絡先掲載【いずれも締切厳守】

ス)新三田駅

地 図：2.5万分の1「藍本」

備 考：歩行約10km 約5時間30分(休憩除く)

申込み：10月8日(火)迄 (担当：久保和恵)

## 19-29 しっかり歩こう

「鳥見山から貝ヶ平山・香酔山・額井岳・戒場山」

日 時：10月20日(日)

集 合：近鉄大阪線榛原駅 午前8時30分

コース：榛原駅＝鳥見山公園～鳥見山～貝ヶ平山～額井岳～戒場山～戒長寺

地 図：2.5万分の1「初瀬」

備 考：地図を見ながら約20kmを7時間程度で歩く山行です。少雨決行。榛原駅から鳥見山公園までタクシー利用の予定

申込み：10月10日(木)迄 (担当：山内幸子)

## 19-30 月例会(10月)

「日野山(ひのさん)」

日 時：10月26日(土)

集 合：JR北陸本線・王子保(おうしお)駅前 午前9時15分(大阪発サンダーバード3号7:00-敦賀乗換-9:14王子保駅が便利です)

コース：王子保駅～日野神社～焼餅石～比丘尼ころがし～日野山～日野神社～王子保駅

地 図：2.5万分の1「武生」

備 考：日野山794mは福井県越前市と南越前町の境にある越前富士と呼ばれる秀麗な山。麓の今庄や遠く三国湊からも見ることができます。

申込み：10月16日(水)迄 (担当：茂木完治)

## 19-31 わんぱく探検

「高槻市立萩谷総合公園」

日 時：11月9日(土)

集 合：萩谷運動公園バス停前 午前9時40分

対 象：広く一般の親子(子供は幼稚園～小学生の児童を対象)および支部会員会友(お手伝いをお願いします)

内 容：公園内の森林観察とクイズ、紙飛行機等 詳細は希望者に別途連絡 雨天中止

備 考：幼児(幼稚園未満)の同伴は構いませんが、園内の自然緑地(チョウの里、クヌギの森等)の散策のため、歩けない時、親がオンブダッコ等責任をもって面倒を見ることが条件

申込み：10月31日(木)迄 (担当：豊田哲也)

### 19-32 比良山系を歩く

「武奈ヶ岳1214.2m」

日 時：11月10日(日)

集 合：JR堅田駅前バス停 午前8時50分(バス発車時間)

コース：堅田駅前(バス)細川～細川尾根～武奈ヶ岳～御殿山～一本松～坊村(バス)堅田駅

地 図：2.5万分の1「比良山」「花背」

備 考：歩行約7km 約5時間(休憩除く)

申込み：11月3日(日)迄 (担当：久保和恵)

### 19-33 ゆるやか山行【里山探訪2】歴史と文化を訪ねて

「半国山774.2m」北摂北部の山

日 時：11月14日(木)

集 合：JR亀岡駅改札口 午前9時

コース：亀岡駅前(バス)赤熊～地蔵尊～鞍部～半国山～るり溪分岐～井出分岐～金輪寺～宮川

地 図：2.5万分の1「殖生」

備 考：歩行約8km 約4時間30分(休憩除く)

申込み：11月5日(火)迄 (担当：久保和恵)

### 19-34 月例会(11月)

「御在所岳」

日 時：11月23日(土・祝)

集 合：湯の山温泉駅 午前8時35分

コース：中道登山道～頂上～裏道登山道下山予定  
コースタイム 6時間程度

地 図：2.5万分の1「御在所岳」

備 考：大阪難波駅発6時 近鉄特急津駅と四日市駅  
乗り換えで8時29分到着  
遠方の参加者ある場合は集合時間遅らせま  
す。車で行く可能性あります

申込み：11月13日(水)迄 (担当：小黒節郎)

### 19-35 4000山グランプリ14

「笠塔山1049m」

日 時：11月23日(土・祝)・24日(日)

コース：紀伊田辺駅～笠塔森林公園～笠塔山～来栖川  
バス停～紀伊田辺駅

備 考：詳しくは担当者に問い合わせして下さい  
テント山行 一般参加可  
山岳保険加入が必須

申込み：11月16日(土)迄 (担当：重廣恒夫)

### 19-36 しっかり歩こう

「高野参詣道歩き 九度山から大門・弁天岳・不動坂」

日 時：12月1日(日)

集 合：南海高野線九度山駅 午前8時35分

コース：九度山駅～慈尊院～二つ鳥居～笠木峠～矢立  
～大門～弁天岳～不動坂～極楽橋駅

地 図：2.5万分の1「高野山」

備 考：地図を見ながら約25kmを8時間程度で歩く  
山行です。一般ルートです。少雨決行

申込み：11月24日(日)迄 (担当：山内幸子)

### 19-37 ゆるやか山行(忘年山行)

「殿尾山348m お菊山320m」

日 時：12月5日(木)

集 合：南海泉佐野駅改札口前 午前9時

コース：泉佐野駅(バス)水呑地蔵～稲倉池～ササ峠～  
殿尾山～お菊山～JR新家駅

地 図：2.5万分の1「樽井」「岩出」

備 考：歩行約11km 約5時間(休憩除く)

申込み：11月26日(火)迄 (担当：久保和恵)

### 19-38 六甲山を歩く

「六甲全縦を逆行して」

日 時：12月14日(土)

集 合：阪急宝塚駅改札下1階広場 午前9時

コース：宝塚駅～塩尾寺～大平山～船坂峠～東六甲下  
ライブウェイ～軒茶屋～魚屋道～有馬

地 図：2.5万分の1「宝塚」

備 考：歩行約18km 約6時間(休憩を除く)

申込み：12月4日(水)迄 (担当：松仲史朗)

### 19-39 月例会(12月)

「金剛山で忘年鍋山行」

日 時：12月15日(日)

集 合：南海河内長野駅改札口 午前9時

9:15発金剛山ロープウェイ行バスに乗車

コース：河内長野(バス)金剛登山口～タカハタ道～山  
頂広場～伏見峠～ロープウェイ前バス停

備 考：山頂広場(orちはや園地)で「すき焼き」パー  
ティーをしましょう。

申込み：12月7日(土)迄 (担当：黒田記代)

### 19-40 4000山グランプリ15

「子ノ泊山907m」

日 時：12月21日(土)・22日(日)

コース：新宮駅～下和気登山口～子ノ泊山～桐原登山  
口～朝里～新宮駅

備 考：詳しくは担当者に問い合わせして下さい  
テント山行 一般参加可  
山岳保険加入が必須

申込み：12月14日(土)迄 (担当：重廣恒夫)

申込み先一覧

小黒節郎 setsuro.oguro@nifty.com  
 久保和恵 unclertorys05-kazu@nifty.com  
 黒田記代 kuroda2822@kcn.jp  
 重廣恒夫 tuneo.shigehiro@asics.com  
 豊田哲也 tetsuyatoyota@nifty.com  
 松仲史朗 mgjqk966@ybb.ne.jp  
 茂木完治 yib03510@nifty.com  
 山内幸子 sacchyama2f0710@yk2.so-net.ne.jp  
 関西支部 kansai.jac@canvas.ocn.ne.jp

ステップアップ登山教室 一般対象

(会員参加可能、但し有料 1回1,500円)

【初級】

10月19日(土)比良・武奈ヶ岳  
 11月16日(土)湖南・金勝アルプス  
 12月5日(木)座学

【中級】

10月1日(火) 枯木ヶ谷・右俣谷・金剛童子山  
 11月12日(火) 鎌ヶ谷・ナダレ尾山・左俣谷  
 12月5日(木) 座学

【上級】

10月10日(木)六甲山 五助谷  
 11月21日(木)六甲山 大月地獄谷  
 12月5日(木) 座学

2019年10月～12月 自然保護行事案内

1 日本山岳会関西支部本山寺山の森(本山寺山森林づくりの会活動)

活動日：10月10日(木)・20日(日)・11月7日(木)・17日(日)・12月5日(木)・15日(日)  
 予備日(雨天中止の場合 翌週同曜日)

集 合：JR高槻駅北口アルプラザ前 午前8時40分  
 作業内容：人工林林床整備・常緑広葉樹除伐整備・倒木処理・歩道保全整備など

\*作業体験・入会 歓迎

2 東お多福山スキ草原復元活動

活動日：10月2日(水)・11月23日(土・祝)・12月7日(土)  
 予備日(雨天中止の場合 翌週同曜日・10月2日は翌日)

集 合：JR芦屋駅南口 午前8時30分  
 作業内容：全面刈払い 10月2日は選択刈払整備・植生調査

3 自然観察会・森林観察会

・奈良 大台ヶ原 黄葉観察会  
 日 時：10月18日(金)

集 合：近鉄大和上市駅前バス乗場 午前8時50分  
 詳細は参加希望者に別途連絡  
 集合場所への直接参加も可

・東お多福山観察会

日 時：9月26日(木)、10月14日(月・祝)、11月28日(木)、12月21日(土)

集 合：東お多福山登山口バス停 午前9時

問い合わせ・申込み先

斧田一陽 ☎&FAX 072-633-6556/090-4037-4542  
 田島聖子(東お多福山活動・観察会) ☎078-411-3837  
 中谷絹子(大台ヶ原黄葉観察会) ☎090-1220-6250  
 \*締切 開催日の1週間前まで

レスキュー講座・道迷い防止実技講習会

日 時：11月17日(日)9:30～15:00(受付:道場駅9:00～)

会 場：JR福知山線「道場」駅周辺

講 師：青山千彰氏(関西支部会員、関西大学名誉教授)

持参品：プレートコンパス、鉛筆、昼食、A4版の画板、  
 20cm以上の物差(100円ショップ品可)

服 装：丈夫な服、軍手、眼鏡かサングラス

地 図：1/25000 武田尾(実技用地図は配布します)

内 容：遭難研究の第一人者の青山氏の指導で道迷いの経験と防止の体験学習を行います

申込み：中久保忠伸 電話：090-1449-3667

e-mail :qq8v9xu9tnnt@jcom.zaq.ne.jp

締 切：11月10日(日)

備 考：募集20名程度

山の日関連行事

著者と語る会のご案内

日時 11月16日(土)14:30~16:30(受付14:00~)  
 講師 青山千彰氏(関西支部所属、会員番号16195  
 関西大学名誉教授)  
 演題 「道迷い遭難の構図」  
 内容 近年激増している道迷い遭難について、遭  
 難研究の第一人者に語っていただきます  
 会場 大阪セルロイド会館 3階 大会議室  
 大阪市東成区大今里西2-5-12  
 地下鉄「今里」下車、東成区役所とミニスト  
 ップの間に入る  
 申込み・問合せ 中谷絹子  
 e-mail: kinuko.n-0627@ezweb.ne.jp  
 電話：090-1220-6250

※ 11月10日までにメール又は電話でお申し込みくだ  
 さい

「山行ひろば」開催案内

支部ルームに集まり、登りたい山の話を楽しみましょう。  
 会員間の交流を図る場としてご利用下さい。  
 11月27日(水)18:30~20:30  
 (担当：黒田記代 kuroda2822@kcn.jp)

〈編集後記〉

☆この度、支部報編集担当に加わることになりました。ど  
 うぞよろしくお願いたします。加えて「六甲山の歴史と  
 文化」を支部報に連載することにもなりました。楽しんで  
 読んでいただけたらと思っております。感想などいただけ  
 ましたら幸いです。さて、就役早々恐縮でございますが皆  
 さまにお願いです。原稿は締め切り期限をお守りいただき  
 ますようお願い申し上げます。できるだけ私の仕事負担が  
 減るようにご協力ください。(中村)

第177号 2019(令和元)年9月10日 発行  
 発行所 〒530-0015 大阪市北区中崎西1-4-22  
 梅田東ビル 3階 304号室  
 公益社団法人 日本山岳会関西支部  
 e-mail: kansai.jac@canvas.ocn.ne.jp  
 郵便振替口座 00930-6-55950  
 発行者 茂木完治  
 編集 加藤芳樹 中村三佳 野口恒雄  
 制作 株式会社 双陽社 大阪市北区堂島2-2-28

登山文化研究会(山の民族・宗教分野)

女人大峯「稲村ヶ岳-大日山」山行  
 へのお誘い(再計画)

日時 10月12日(土)・13日(日)  
 雨天の場合 10月19日(土)・20日(日)  
 行先 稲村ヶ岳—大日山に登拝し、女人大峯関連寺院  
 に立ち寄る。  
 集合 近鉄吉野線下市口駅 午前9時15分  
 (奈良交通バス9:20発 洞川温泉行乗車)  
 備考 山上辻・稲村小屋宿泊(1泊2食8000円)  
 参加者には後日詳細連絡  
 申込み 10月2日(水)迄 担当：森澤義信  
 (受付：岩崎しのぶ)  
 e-mail sinobunr4822@nike.eonet.ne.jp  
 TEL 0743-74-2259 090-5365-8446

熱湯3分、水で20分でできあがり。  
 軽量だからキャンプにも最適!

**マジックパスタ**



株式会社 **サタケ** 定価・各360円(税別) 保存期間 **5年**  
 ご購入は登山・アウトドア専門店!

TEL: 0120-994-277 (9:00~17:00土・日・祝日を除く) <https://www.satakeshop.com>



私たちは  
 人と自然をつなぐ道具を  
 提案します。

**IWATANI-PRIMUS**  
 イワタニ・プリムス株式会社  
 www.iwatani-primus.co.jp  
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-12-20

# 山岳雑誌 岳人

山と人、時代をつなぐ山岳雑誌「がくじん岳人」

毎月  
15日  
発売

【10月号特集】ひとりの山 ~単独行を考える~

★モンベルのウェブサイト、全国のモンベルストアや書店にて発売中!

価格815円(+税)

▶年間購読がおすす **購読割引** **送料無料** **限定品プレゼント**

通常価格  
12冊

9,780円  
(+税)

年間購読  
12冊

8,965円  
(+税)

1年間で、1冊分  
815円おトク!

※次号(11月号・10月15日発売)より全頁カラーとなり価格が変更となります。



年間購読のお申し込みはこちらから! >>>

<https://www.gakujin.jp/>



全国の  
モンベルストア  
でも受付中!

お問い合わせ  
モンベルポスト



0120-982-682 / TEL 06-6538-5797

※フリーコールは携帯・IP電話からはご利用いただけません。

## BLUE ICE

わずか212g。超軽量の  
チタンヘッドアックス

- 素材:チタン(ヘッド)、アルミ(シャフト)
- 展開サイズ:45cm、50cm
- 重量:212g(※45cm)
- 生産国:フランス
- 付属品:ヘッドガード

## HUMMINGBIRD ハミングバード

¥24,800+税 ※2019年秋 発売開始予定  
カタログをご希望の方は、弊社までお問合せください。

輸入元:(株)ケンコー社 TEL:06-6374-2788



**登山用品専門店**  
**ロッジ**

ハイキング用品から本格登山・クライミング用品まで、最新の山登り道具をたくさん揃えています。経験豊富なスタッフ一同、100%接客をモットーに皆様のご来店を心よりお待ちしております。

**秋冬新商品続々入荷中!!**  
ぜひご来店ください♪

大阪店 TEL 06-6341-5578  
大阪市北区梅田1-11-4 駅前第4ビル2階

京都店 TEL 075-222-0363  
京都市中京区御池通高倉西入高宮町200  
千代田生命御池ビル1階

営業時間 11:00 ~ 20:00

ロッジプレミアムショップ  
楽天 <https://www.rakuten.co.jp/e-lodge-2>  
Yahoo <https://store.shopping.yahoo.co.jp/lodge-premiumshop/>  
ブログ <http://blog.goo.ne.jp/lodge4>  
Instagram京都 <https://www.instagram.com/lodgekyoto/>  
Instagram大阪 <https://www.instagram.com/lodge.oosaka/>  
検索エンジンで「ロッジ」を検索してください。

URL 一覧 QR

## おかげさまで操業50周年!【山旅専門の旅行会社】アルパインツアーサービス(株)

**四輪駆動車で行く憧れの王都ローマ山探訪  
とジウムソソ高級ホテル 10日間**

出発日~帰国日	旅行代金(大阪発着)
11/22(金)~12/1(日)	¥566,000

ネパールの秘境、旧ムスタン王国は、外国人の入域を禁じたことにより、「チベットよりもチベットらしい」文化が保持されてきました。このコースでは旧ムスタン王国の都ローマ山を訪れます。



▲カガベニ村からのヤカワカン(左6,482m)

**《奥田 仁一さん同行・年末年始特別企画》  
キリマンジャロゆったり登頂と2つのサファリ 11日間**

出発日~帰国日	旅行代金(東京発着)
12/27(金)~1/6(月)	¥678,000

年末年始を利用し、アフリカ大陸最高峰キリマンジャロ(5,895m)の山頂を目指します。エベレストを始め世界の高峰の登頂歴を持つ奥田仁一さんが同行する特別企画です。



▲砂れき帯をゆつくりと歩き山頂を目指す

